

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 株式会社 リフォ	
2 貴社の取組状況について (1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 社会情勢もあり、従業員が安心して働けるように導入した。 (2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 奥様の妊娠報告後、何かあれば、奥様を優先するよう促してまいりました。 (3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 多忙の中、中々業務を引き継げない社員が多く、仕組みに取り入れることで取得率を向上することが出来た。 (4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 上司が1か月ほど前から担当者の業務を共有することで急な出産でも迅速に引き継げるように行った。 (5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 取得した社員を暖かく向かい入れ、周りも取りやすい雰囲気作りを行った。	

### 【対象従業員記載欄】

(注意事項)

1 育休取得期間	通算 14 日間
2 育児休業の取得について (1) 育児休業を取得したきっかけ 今回第3子の出産だったため、第1子と、第2子のお世話をする必要があり、会社から育休制度の話を伺い取得しました。 (2) 育児休業を取得して良かったこと 両親に頼ることが困難で、母親と離れ離れになり、子供たちが不安定になるところをしっかりとフォローできた。 (3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 上司が前もって業務を引き継いでくれたため、トラブルなく休むことができた。 (4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 今回休みを頂けたことにより子供たちと向き合うことができ、妻の苦労を理解することが出来たと共に、自分が何のために働いているのかを再認識できた。また、子育てをしている女性スタッフへの見方も変わってきた。 (5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 育休を取得する不安はありましたが、会社がサポートをしてくれて安心して家族と向き合うことが出来ました。一度家庭と向き合うことで自分の守るものの再認識と、自分が外で働いている間、妻がどれだけ家庭を守っているのか知るいい機会になると思いますので、是非取得をお勧めいたします。	

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。